

戊辰戦河井継之助が主人公 司馬原作「峠」映画化

10月から市内ロケ始まる

長岡藩家老・河井継之助が主人公となり、北越戊辰戦争で当市も舞台となつていく司馬遼太郎の小説「峠」の映画化、2020年公開が、このほど決まった。タイトルは「峠最後のサムライ」。監督・脚本は日本アカデミー賞など数々の受賞歴がある名匠・小泉堯史監督。役所広司さんが主演・継之助役となり、その妻を松たか子さんが演じる。今年10月から11月にかけて当市内5カ所で撮影が予定されており、エキストラも募集する。(関連記事2面)

助監督として『影武者』

同小説は1966年〜68年まで「毎日新聞」に連載され、その後新潮社より初版刊行。現在までに累計発行部数279万部を超える大ベストセラーだが、これまで映画化はなく、今回が初めて。小泉監督は長年、世界的な巨匠・黒澤明監督のそばで見頃

そば見頃

台風の日、看板頼りに木々の枝が散乱する悪路の先。視界がパツと広がるそば畑には、何事もなかったように白く可憐な花が咲き誇っていた。(山本山山頂にて)

長岡藩先代藩主・牧野忠恭役に仲代達矢さんら豪華俳優陣が名を連ねる。長岡藩士役の一人には、魚沼市出身・渡辺謙さんの息子・渡辺大さん、徳川慶喜役に東出昌大さん(妻は渡辺謙さんの娘・杏さん)も出演。慈眼寺談判で河井と対峙する岩村精一郎役は、吉岡秀隆さんが演じる。

(是枝裕和監督)で日本アカデミー賞優秀助演賞を受賞するなど数々の名作に出演。「世界中に知られている『サムライ』という美的人間の代表でもある河井継之助を、背筋を伸ばし、気持ちを引き締めて撮影に臨みたい」とコメントしている。

継之助の妻おすが役の松たか子さんの他、継之助の父役に田中泯さん、

第3回定例市議会始まる

一般質問は20・21日

第3回定例市議会が3日に始まった。初日は平成30年度補正予算3件、29年度決算認定9件など計17議案と請願1件が上程され、2議案を可決。その他の議案は各常任委員会に付託した。市政に對する一般質問は20日、最終日は26日。

千田小改造工事 契約金額増額

今年6月1日に契約し

予定されている。

明石堂 一般公開

12日 小千谷縮始組

小千谷縮の創始者・堀次郎将俊が祀られている平成の極楽寺境内の明石堂が、12日(水)正午から午後6時まで一般公開される。これに合わせて小千谷織物同業協同組合は、サンプラサ1階「織之座」で堀次郎が試織したとされる白縮や、重要無形文化財の小千谷縮「縮布製造之真図」のレプリカなどを11日(火)から17日(月)まで展示。開館時間は午前10時〜午後5時、入場無料。水曜休館。

市内での撮影予定は、10月2日(火)に上片貝(信濃川沿い土手)、6日(出)・9日(火)に川井(高場山・オオクラ見晴台)と塩殿(信濃川)、7日(日)・8日(月)に朝日山古戦場等となっている。11月には本町の西脇邸での撮影も

円へ増額が決まった。改造工事に伴い、アスベスト除去の必要性等が明らかになったため。

障害者雇用率 当市はクリア

障害者雇用促進法に關連して中央省庁による「水増し」問題が発覚、批判を浴びる中、小千谷市役所では雇用率2・55%で、法定雇用率2・50%を上回っていたことが、分かった。4日に行なわれた市議会連合審査会で明らかとなった。市担当者によると、算

母数となっている。



6日午前3時頃、北海道で大地震が発生して、山崩れに伴う家屋倒壊など大きな被害になった。14年前に中越大地震を経験している小千谷市民にとっては、テレビの映像を見るにつけ、当時の思いが甦ったのではあるまいか。中心地の札幌や新千歳空港からほど近い地域だが、電力の供給は全道トップレベルと道

ご法要・お祝い事 各種ご宴会

ご予約承ります
マイクロバスにて
送迎いたします



元町店 TEL 82-3668 FAX 82-3678

中村内科消化器科医院

小千谷市本町2丁目(旧ホームセンター大川2F)
TEL 81-1730 FAX 81-1731

診療時間

月・火・木・金 / 午前9時〜12時
午後3時〜5時30分
水・土 / 午前9時〜12時30分
午後 休診
休 診 日 / 第2・第4土曜日
(月によって変更になる場合もあります)
日曜日・祝祭日

※電話予約も受け付けております。

募集しております
正社員・パート
魚子おぼろ

桜町店
0258-83-2234

本紙広告掲載

お申込みは
82-1-2

お通夜・告別式・お斎・御法要

総合専門
葬儀式場



小千谷セントラルホール

城内2丁目(市役所ウラ) ☎ 83-5577

御葬儀一式
式場管理 (株)カネオト 本町2丁目 ☎ 82-2421

水道工事

ひ当店へ!!

設備

L83-3670

与田整骨院

詳しくはホームページを御覧下さい

yoshidaseikotsu.com 検索

各種健康保険・自賠責取扱
打撲・ねんざ・スポーツ外傷
交通事故 全身調整
・マッサージ・ストレッチも致します。
御予約等お問い合わせ下さい。

千谷市本町1-11-6 (けんしん様 横入る)

電話 82-2579

進む郷土を進める新聞



〒947-0028
小千谷市城内二丁目六番五号
シティービル三階
発行所 小千谷新聞社
電話 0256822078
FAX 0256822018
Email olive-tp@chigana.jp
編集発行人 小見山 紘喜
印刷所 崎位下印刷

“峠”映画化に期待する

司馬遼太郎の人気小説『峠』の映画化が決まった。同小説のメイン舞台の一つであり、戊辰150年記念の各種事業を展開する当市にとっても、期待が膨らむ。2020年の公開に向けて、この機会を様々な場面で活かしたいもの。

当市が舞台の映画と言えば、片貝まつりの実話にまつわる『おにいちやんのハナビ』(2010年公開)が記憶に新しい。当時は新進気鋭の若手俳優、高良健吾さんや谷村美月さんをはじめ、宮崎美子さん、今年2月に他界した名優・大杉漣さんも出演。あまり目立たなかったが、剛力彩芽さんの姿もあった。ロケは、片貝町の他に川井、千谷川、城内等で行なわれた。山本の調整池付近の坂道を自転車で駆け降りる



シーンもあった。主題歌を担当した藤井フミヤさんのプロモーションビデオも市内で撮影され、「五辺の水辺」なども映し出されていた。多くの市民が鑑賞したと察するが、観ていない人には勧めたい。他市ではこうしたロケ地を観光地として磨き上げる取り組みもあるが、同作品の場合、動きはなかったようだ。今回の『峠』最後のサムライはどうか。

同作品の新潟県内での撮影は、長岡市内を皮切りに、関川村や新潟市、南魚沼市など広範囲に実施される。市内では5カ所で撮影日数7日間を予定する。10月2日の上片貝地



そば見頃

台風の翌日、看板頼りに木々の枝が散乱する悪路の先。視界がバツと広がるそば畑には、何事もなかったように白く可憐な花が咲き誇っていた。(山本山山頂にて)

内の信濃川沿い土手では、役所広司さん演じる河井継之助が乗った長駕籠の場面。6、9日の川井の高場山(オオクラ見晴台)と塩殿の信濃川では、東軍と西軍が睨み合い、開戦するシーンが撮影されるといふ。そして7、8の両日は、朝日山古戦場での合戦となる。150年前に実際に戦闘のあった場所を再現するような撮影とは、どのようなものになるのか。地元エキストラ300人程の動員を予定しており、迫力あるシーンが予想される。

『峠』のメインの一つ、河井継之助と岩村精一郎が談判した慈眼寺は、どのように描かれるのか。関係者によると、撮影にはカメラ3台が使用され、大勢のスタッフがあつたため、慈眼寺では狭く、南魚沼市の雲洞庵での撮影が予定されている。それでも、役所さんと岩村役の吉岡秀隆さんの

名演技が楽しみだ。

今年11月までに撮影し来年の編集作業等を経て、2020年公開が予定され、東京オリピック・パラリンピック前後になるといふ。松竹とアスミック・エースの共同配給で、全国300スクリーンを指すとのこと。「サムライ・ジャパン」の活躍と「最後のサムライ」の相乗効果も期待されている。

一方、『峠』では、小千谷市民が具体的に描かれる場面は少ないと見られる。映画に登場しない物語については、当市から積極的にアピールする必要もある。例えば、戦災孤児の教育に尽力し、開学した小千谷小学校の歴史や、東軍・西軍の分け隔てなく戦没者を弔った人々、それぞれ映画化されても不思議ではないと思ふ。戊辰150年記念事業も終盤となつていふが、改めて見直す契機にしたい。

の没後20年でもあり、かつての「黒澤組」が集結。映画のデジタル撮影が全盛の中、本作ではフィルム撮影を敢行し、監督自身「この映画においてサムライとは何か、捉えてみたい。自然、爽やかに、そして美しく」と並々ならぬ意欲を燃やしているとのこと。

計17議案と請願1件が上程され、2議案を可決。その他の議案は各常任委員会に付託した。市政に対する一般質問は20日、21日、最終日は26日。

千田小改造工事 契約金額増額

今年6月1日に契約した千田小学校大規模改造工事について、契約金額を1億5930万円から1億6826万2920

2年後のオリパラ控え 車いすバスケット交流体験

17日 総合体育館

障がい者スポーツへの理解を深め、2020年東京オリリンピック・パラリンピックに向けた機運を高めようと市・市教育委員会は、17日(敬老の日)午前9時30分から正午まで総合体育館メイアリーナで、車いすバスケットボール交流体験とバリアフリースポーツ体験会を開催する。スペシャルオリンピックス日本・新潟の共催、こいこいスポーツクラブおぢや(事務局・総合体育館内)主管。車いすバスケットボールは、パラリンピックの正式種目にも採用され、激しい動き、機敏な車いす操作などから注目を集めている。ルールは一般のバスケットボールとはほぼ同じで、1チーム5人の選手がボールを奪い合い、一般競技と同じ高さのゴールにボールを投げ入れて得点を競う。今回招待されるチームは、新潟車椅子バスケットボールクラブ(NIIGATA WBC)。同クラブは新潟市、南魚沼市など県内4会場を拠点に活動しており、今年初